

## 23WSJを成功させよう！ワッペンの着用位置

- ワッペンデザイン（右図参照）

ワッペンの大きさ：直径約6.8cm

- ワッペン着用期間

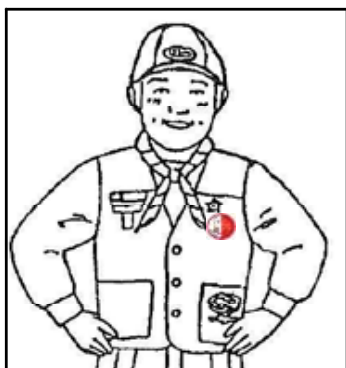
平成25年10月1日から平成28年3月31日  
までの2年6ヶ月間着用します。

- ワッペン着用位置

下記の通り着用します。

<BVS>

制服上着の左胸  
(年功章の下)



<CS>

制服左ポケット上部  
(年功章の上)



<BS>

CSと同様の位置



<VS>

CSと同様の位置



<RS>

CSと同様の位置



<指導者>

CSと同様の位置



- 備考：CS・BS・VS・RSが世界スカウト環境バッジを着用している場合は、「23WSJを成功させようワッペン」を外側に、世界スカウト環境バッジを内側（制服中心部側）に、並列で着用する。（右図参照）



左ポケット



## 第23回世界スカウトジャンボリーを成功させよう！ みんなで隊・団を充実・発展させよう！ キャンペーンのお知らせ

世界スカウトジャンボリーは、ボーイスカウトの世界大会として4年に1度開催される世界最大の青少年のための教育行事です。23回目となる今回の大会は、「和:a Spirit of Unity」の大会テーマのもと世界161の国と地域から約3万人の青少年が集い、約2週間のキャンプ生活や、多種多様なプログラムを共に体験します。

日本での開催は、1971年(昭和46年)に静岡県・朝霧高原で開催されて以来、44年ぶり2回目となりますが、日本のすべてのスカウト・指導者が直接に参加できるものではありません。参加できるのは2015年にボーイスカウト、ベンチャースカウトであるスカウトと運営に携わるローバースカウト、指導者です。

しかし、この大会開催とその成功は、日本のスカウト運動にとって大きな刺激となり、各地域での活動を活性化していく大きな契機になります。

みんなで23WSJ日本開催を成功させ、この機会を活かして各隊・団の充実・発展に向けて、努力していこうではありませんか。

特に指導者、団関係者の皆様には、次の点にご配慮いただくようお願いいたします。

### 23WSJ日本開催の成功のために：

- ① スカウト関係者一人ひとりが「スカウト運動の広報役」となって、周囲に、ジャンボリーが日本で開催されることを広めてください。
- ② 大会に参加するスカウトは、世界のスカウト活動のことや加盟国のことなど様々なことを調べたり、英会話の勉強をしたり準備を進めてください。
- ③ 参加したスカウトが「参加して良かった！これからもスカウト活動を一生懸命続けて、後輩たちにもジャンボリーに参加してもらいたい」と思えるよう、長期の野営に耐えられる技能、体力を身に着けるようにしてください。
- ④ 参加スカウトの保護者に「ジャンボリーに行ったら我が子が成長した」と思ってもらえる様、説明会や参加報告会などを適宜開催するなどしてください。

⑤ スカウトたちがジャンボリーでの体験、特に班や隊の運営の経験を、自分の隊でもいかせるようにしてください。

⑥ ビーバースカウトやカブスカウトが、ジャンボリーの話の聞いたり、ジョイン・イン・ジャンボリー・プログラムを体験したりできるようにしてください。

⑦ 関係者一人ひとりが、23WSJに向けて、自分たちのできることを、少しでもよいので楽しみながら継続して取り組んでください。

この積み重ねが、スカウトたちの上進の意欲を一層に湧かせ、また、周囲からもスカウト活動を改めて評価してもらえる絶好の機会としましょう。

- ◆ 日本連盟では、加盟員の機運醸成の一助として、加盟員全員に、ワッペンを配布します。ワッペンはユニホームに着用できるようにします。また、加盟全団へ23WSJポスターを配布します。各団でスカウトの目に入りやすい場所(団舎・スカウトハウスに掲示するなど)に掲示をお願いします。関係者が23WSJ日本開催を意識し、スカウトたちの参加意欲を盛り上げていきます。

また、ウェルカム・ザ・ワールドやジョイン・イン・ジャンボリーなどのプログラムも今後も提供していきますので、ビーバースカウトやカブスカウトが世界への興味を持てるよう活用してください。

- ◆ 各県連盟では、大会開催を通じて、各隊・団が充実・発展していくような事業、プログラムの取り組みなどを是非、ご検討いただき、実行をお願いします。また、それぞれに展開される事業、あるいはご提案などあれば、ご紹介をお願いします。

ご意見、情報提供を日本連盟事務局までお寄せください。

23wsj@scout.or.jp(23WSJ オフィス)  
soumu@scout.or.jp(総務課)